

# 平成 29 年度 財政公表

問 財政課  
28-6007

市では毎年 2 回、市民のみなさんに納めていただいた税金や国・県からの補助金などがどのように使われたのかをお知らせするため、財政状況の公表を行っています。

今回は、平成 29 年度末における歳入歳出予算の執行状況と平成 29 年度中に実施した主な事業の実施状況をお知らせします。

## 【一般会計】

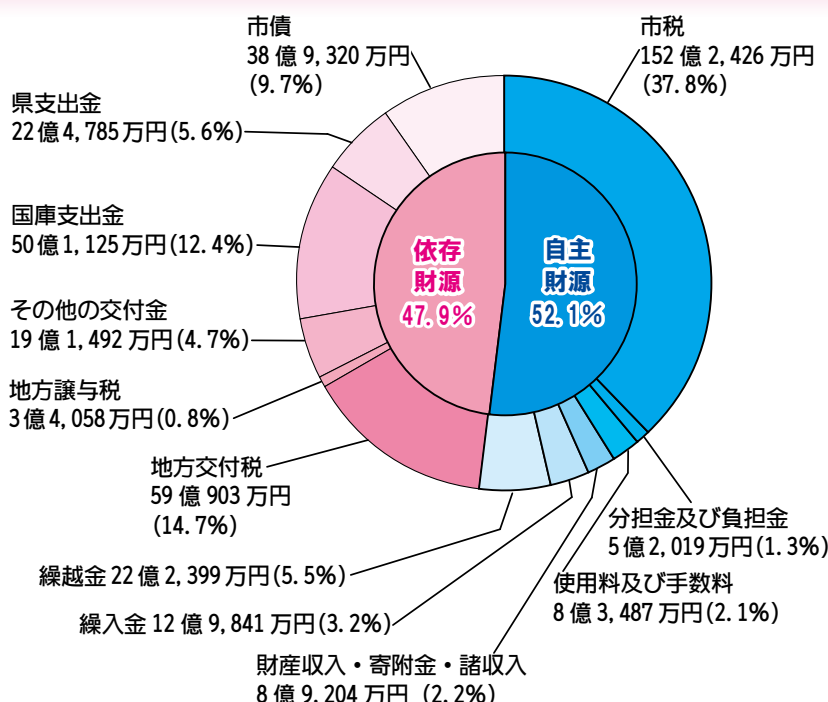
行政サービスの提供や市民生活に欠かせない道路・橋りょうなどの整備をはじめとする、行政運営の基本的な経費を計上しているのが一般会計です。

平成 29 年度の一般会計当初予算額は 359 億 7,000 万円でしたが、平成 28 年度から繰り越してきた額や補正予算額により、年度末の予算現額は 404 億 8,577 万円となりました。予算現額に対する歳入額（収入済額）は 403 億 1,059 万円で、歳出額（支出済額）は 379 億 366 万円となり、良好な財政状況を維持しています。

## 歳 入 403 億 1,059 万円（前年度比△ 10.9%）

歳入は、市税や公共施設の使用料などの自主的に収入できる自主財源と、国から交付される地方交付税や国庫支出金、県から交付される各種交付金などの依存財源に大別されます。

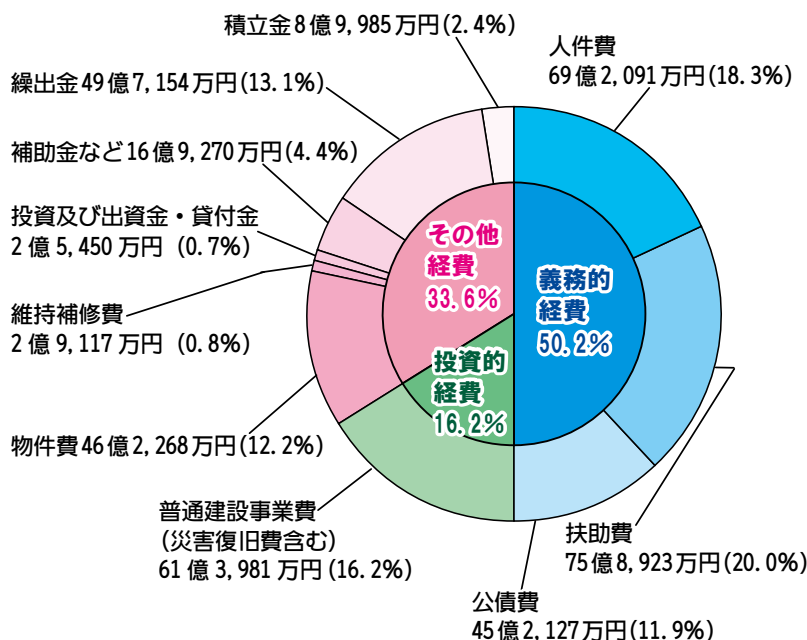
自主財源は、景気回復基調を背景とした企業収益や個人所得の改善に伴い、昨年度に引き続き市税が伸びたことから増収となりました。また、依存財源は、昨年度のような大型建設事業（市民文化ホール・新庁舎の工事着手）に伴う多額の市債の発行がなかったため、減収となっています。歳入全体では、49 億 1,727 万円（前年度比△ 10.9%）の減収となっています。



## 歳 出 379 億 366 万円（前年度比△ 11.9%）

歳出は、人件費や扶助費などの義務的経費、道路・公園・公共施設などの社会資本を整備するための投資的経費、市内の各種団体への補助金や将来の支出に備えた積立金などのその他経費の 3 つに大別されます。

投資的経費は、昨年度のような大型建設事業に伴う多額の支出がなかったため減額となりました。義務的経費は、昨年度、市債の繰上償還を行ったため一時的に公債費が増額となっていましたが、平成 29 年度は一時的な支出がなかったため減額となっています。また、その他経費は、将来の市債の償還に備えて減債基金への積み立てを行ったことなどにより増額となっています。歳出全体では、51 億 21 万円（前年度比△ 11.9%）の減額となっています。



## 平成 29 年度に実施した事業にかかる歳出額～主な重点事業～



浜公園野球場

国民体育大会開催事業  
2 億 8,895 万円



川之江ふれあい交流センター

川之江地区整備事業（川之江ふれあい  
交流センター新築など）  
9 億 6,888 万円



愛媛大学紙産業イノベーションセンター（妻鳥町）

愛媛大学紙産業コース施設整備補助  
4,970 万円

### 安心・安全なまちづくり

- 小・中学校の耐震化事業（非構造部材耐震化）  
1 億 1,969 万円
- 社会資本整備総合交付金事業（道路・橋りょう  
の長寿命化・修繕） 4 億 2,261 万円

### 弱者にやさしいまちづくり

- デマンドタクシー運営費 4,137 万円
- こども医療費 3 億 6,804 万円

### まちの活性化（魅力ある地域づくり）

- 地方創生推進事業 2,115 万円
- 地域おこし協力隊事業 1,547 万円
- 地域コミュニティ活性化事業 218 万円

### 子育て支援

- 紙のまちの子育て応援乳児紙おむつ支給事業  
3,468 万円
- 認定こども園整備事業 9,296 万円

### 産業支援

- 企業立地促進事業 4,411 万円
- 愛媛大学紙産業コース施設整備補助 4,970 万円

### 暮らしやすいまちづくり

- 都市公園事業 1 億 7,810 万円
- 空家等対策事業 1,998 万円

他にも、「あったか協働都市」の実現に向け、幅広い分野で事業を実施しました。

## 平成 29 年度中の市の歳入・歳出額を「市民一人あたり」で考えると 税金の負担額は約 17 万円、行政サービス額は約 43 万円です

市民のみなさんにご負担いただいた税金の額（歳入のうち市税の額÷平成 29 年度末人口 88,096 人）は一人あたり 172,814 円となり、市が提供したサービス額（歳出総額÷平成 29 年度末人口）は一人あたり 430,254 円になります。

### ○市民一人あたりの市税負担額

市民税	64,917 円
固定資産税	97,993 円
その他	9,904 円
合計	172,814 円

### ○市民一人あたりの行政サービス額

費目	平成 29 年度 支出額	一人あたりの 行政サービス額
議会費（市議会の運営）	2 億 5,468 万円	2,891 円
総務費（住民票や戸籍、課税事務、市役所の運営など）	38 億 1,948 万円	43,356 円
民生費（子育て支援や高齢者福祉、障がい者福祉など）	142 億 4,920 万円	161,747 円
衛生費（健康づくりやごみ処理、公衆衛生など）	25 億 4,371 万円	28,874 円
労働費（勤労者福祉や就労支援など）	4,603 万円	522 円
農林水産業費（農林水産業の振興など）	10 億 7,569 万円	12,211 円
商工費（商工業振興や企業誘致、観光振興など）	8 億 2,232 万円	9,335 円
土木費（道路や橋りょう、公園などの整備、都市計画など）	44 億 2,951 万円	50,280 円
消防費（消防・防災や救急活動など）	15 億 5,024 万円	17,597 円
教育費（学校施設の建設や社会教育、スポーツ振興など）	45 億 6,279 万円	51,793 円
公債費（借入金の返済）	45 億 2,127 万円	51,322 円
災害復旧費（災害復旧）	2,874 万円	326 円
合計	379 億 366 万円	430,254 円